

国際ロータリー第2560地区
スローガン

ロータリーはステージ・
みんなが輝く！

高田ロータリークラブ
会長方針

ロータリーに共に参加し、
共に学び、共に楽しもう



2024-2025年度

国際ロータリー会長

ステファニーA.アーチック

第2560地区ガバナー

南雲博文

高田ロータリークラブ会長

飯塚宏佳

幹事

細野仁

広報・会報・雑誌委員会：

箕輪賢一 倉田 亮 阿曾 晋

第 29 回例会 4 月 11 日(金)

No.29

会長挨拶

●飯塚 宏佳



こんにちは。相変わらずのトランプ節の影響で、株価が日々乱高下しております。アメリカの影響力の大きさをまざまざと感じさせられます。まあジャイアン外交とでも言えば良いんでしょうか、対米黒字の大きい国々を名指して批判して関税の引き上げをちらつかせています。日本も7番目に対米黒字が大きい国です。

確に対米輸出の自動車及び自動車関連部品の輸出額は突出しております。対米黒字の6割を超えているのでやり玉に上がるのも仕方ないところではありますが、「なぜアメリカには日本車が多く走っているのに、日本ではアメリカ車が走っていないんだ」と言われても、そもそもアメリカ車が日本に少ないのは高い関税を掛けているからではありません。それどころか日本では輸入車に関税を掛けておりません。

売れないのは単純に品質が低いとされていること、日本の道路には車体が大きくて燃費も悪いというイメージが払しょくできていないから（実際に燃費が悪いかもしれませんが）だと思います。

これに関しては一長一短で解決する見込みは無いので、もしトランプ大統領が本気で貿易赤字の解消に邁進したら、日米のみならず世界にも大きな影響が出る事は火を見るよりあきらかです。

かつてブロック経済に世界が進み、世界が大恐慌に陥り第二次世界大戦に向かったように、トランプ恐慌と呼ばれかねません。もっともトランプ大統領はビジネスマンですので、自分の国が不況になっていくのを良しとするとは思いませんから、何とか着地点を見つけてくれることに期待します。

さてそんな事より高田城址公園の桜が満開となっております。観光客も数多く訪れて賑わっています。今年の観桜会は100周年に相応しい人出と言えると思います。気温も大きく上がり花が長持ちしているのであと一週間延長しても大丈夫そうではありますね。

当社（飯塚組建設）でも今頃乾杯も終わって花見に突入しているところです。会社の敷地内でやっていますのでし後ほどお堀端を通られると、高田モータースの社員が一生懸命働いている横で、飯塚組建設では酒を飲んで騒いでいるといったシュールな光景が見られると思います。

さて本日は会員卓話です。林学長からお話を頂きますので、皆様ご清聴よろしくお願いします。

出席報告

出席率 100%

メイクアップ

大谷光夫君：4/6 新津 RC 創立 70 周年記念式典

ニコニコ BOX 紹介

本山秀樹君・林 泰成君・福田 聖君・藤林陽三君・
佐藤憲二君・石田誠夫君：4/4 観桜例会抽選会

セレモニー：入会式



高岡成介君
(株)岩の原葡萄園代表取締役社長



衛星クラブ
横山隆之君
(株)横山蒲鉾店専務取締役

委員会報告

親睦委員会：4月の会員お誕生日各お祝い
 社会奉仕委員会：大船渡大規模山林火災被害における支援について
 衛星クラブ：4/12 高田城址公園早朝清掃について

幹事報告

配布物：週報No.27
 回覧物：ガバナー月信 4月号
 報告：伊勢崎中央 RC からお土産・バナー紹介
 4/12 越後春日山 RC 創立 30 周年
 登録 14:00～ 式典・祝賀会 15:00～19:00

会員インフォメーション



高坂光一君：バナー交換報告
 横浜西 RC・東京調布むらさき RC

会員卓話：

やさしい哲学の話

上越教育大学 林 泰成君



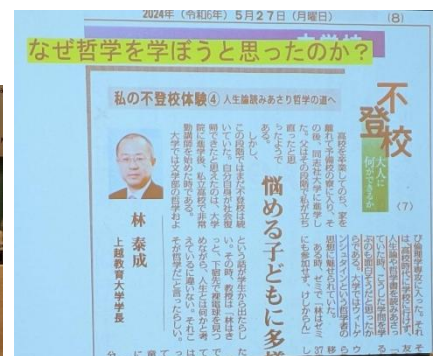
私は、道徳教育論を教えてきましたが、以前には哲学を学んでいましたので、今日は、哲学のお話をします。

哲学という学問はわかりにくい学問です。人によって定義がまったく違います。ドイツの哲学者ヤスパーズは、『哲学入門』という本の中で「哲学とは何か」ということは今でも議論されている」と書いています。おそらく、今も当てはまる言葉です。

哲学という言葉は、ギリシャ語のフィロソフィアに由来しますが、それは、知を愛するという意味です。それを「哲いことを希求する」というような意味としてとらえ、江戸から明治にかけて活躍した西周が「希哲学」という語を当てました。その「希」がとれて「哲学」という言葉が現在広まっています。

ドイツの哲学者カントは、哲学することの大切さを主張しました。過去の哲学者の言ったことを覚えても意味はなく、哲学すること（自分の頭で考えること）が大切だと言うのです。

大学で哲学の講義を聞いていても、「どの哲学者がこう言った」というような話ばかりで、人生をどう生きるべきかということを実際に考えている人は少ないです。しかし、最近、少し雰囲気に変化し始めています。きっかけは、小学校における「子ども哲学」の広がりです。子どもたちは、哲学の勉強をしていないので、彼ら自身の体験をとおして、友情とは、社会とはなにかと考え、議論します。彼らの活動の中にこそ、本当の哲学があるように感じます。



<お誕生日> 西山要耕君・東野秀和君・林 泰成君・藤林陽三君・加藤公一君・佐藤信明君
 <結婚記念日> 阿曾 晋君・小池猛紀君・飯塚宏佳君・山田 守君・澤井祥典君・齋藤俊幸君・高橋孫左衛門君・高橋幸治君

